

企業の雇用等に関する 意向調査

平成27年8月
宇部市

趣旨	市内企業の雇用に関する実態を明らかにし、総合戦略の施策検討に役立てる。
対象者	宇部市内に立地する企業及び事業所
実施期間	平成 27 年 7 月 14 日～7 月 24 日
配布数・回収率	配布数 269 通 回収数 138 通（回収率：51.3%）

I.単純集計

設問一覧	問 1	貴社の所在地区を教えてください	P.3
	問 2	従業員数をお答えください（平成 27 年 4 月 1 日現在）	P.3
	問 3	資本金と前事業年度の年間売上高をお答えください	P.4
	問 4	創業年数をお答えください	P.5
	問 5	貴社の主となる業種をお答えください	P.5
	問 6	正社員および非正規雇用の過不足についてお答えください	P.6
	問 7	過去 5 年間程度の従業員数の増減傾向についてそれぞれお答えください	P.6
	問 8	設問 7 において『1.増えている』と回答した方にお伺いします。その要因は何ですか	P.7
	問 9	設問 7 において『3.減っている』と回答した方にお伺いします。その要因は何ですか	P.7
	問 10	今後、雇用の拡大はお考えですか	P.8
	問 11	今後の人材確保にあたり、重視する雇用条件は何ですか	P.8
	問 12	人材募集について課題はありますか	P.8
	問 13	設問 12 で『1.募集をかけても採用したい人材がいない』と回答した方に伺います。その状況についてお答えください	P.8
	問 14	貴社への新卒の応募状況について教えてください	P.9
	問 15	宇部市内の新卒者の応募が、雇用に繋がっていますか	P.9
	問 16	設問 15 において、『2.雇用に繋がっていない』と回答した方にお伺いします。その要因は何ですか	P.9
	問 17	貴社での女性社員の雇用形態の状況についてお聞かせください	P.10
	問 18	女性社員の雇用についてどのようにお考えですか	P.10
	問 19	女性社員の出産時における貴社の対応についてお答えください	P.10
	問 20	女性社員の出産時の出産後の復帰・再雇用についてお答えください。	P.10
	問 21	貴社では、どのような子育て支援を実施していますか。	P.11
	問 22	子育て中の従業員から上記の支援策のうち充実してほしい取組や、上記の支援策以外での希望・要望はありますか。	P.11
	問 23	貴社は、今後事業を拡大・縮小される予定はありますか。その要因もお書きください	P.12
	問 24	貴社の現在の立地場所・環境で特に気になる点はありますか	P.13
	問 25	平成 17 年以降に宇部市で創業または立地された企業におたずねします。貴社が、創業や立地先を決定する際に重視された点は何ですか	P.14

I. 単純集計-概要-

雇用の状況について

- ✓ 正社員の過不足については、「不足」「やや不足」を合わせて51.4%となっている。一方、非正規社員の過不足については、「適正」が56.5%となっている。
- ✓ 社員数の増減については、正社員、非正規社員いずれも「横ばい」が多く、「増えている」企業と「減っている」企業の数についても、ほぼ同数となっている。
- ✓ 社員数が増えている要因について、正社員では「将来の人手不足に備える」、非正規社員では「社内の部門強化」が多く挙げられている。社員数が減っている要因については、正社員、非正規社員のいずれも「退職者数の増加」が多く挙げられている。
- ✓ 募集人数については、「特に募集人数を増やす予定はない（例年と同じ程度の雇用人数）」という意向が65.9%で最も多い。
- ✓ 重視する雇用条件は「正社員」が最も多い。
- ✓ 人材募集についての課題として「募集をかけても採用したい人材がいない」が最も多く、次いで、「採用しても、すぐに辞めてしまう」が多い。「募集をかけても採用したい人材がいない」という状況について、「特定の分野で即戦力になる人材が見つからない」という理由が最も多く、次いで「職種として求職者が少ない」「宇部市内に求職者がいない」等、求職者が少ないといった理由が多い。
- ✓ 応募状況については「市内からの応募がない」状況が最も多くなっている。
- ✓ 宇部市の新卒者の雇用状況については、「雇用につながっている」が「雇用につながっていない」という回答を上回っている。
- ✓ 「雇用につながっていない」理由としては、「新卒採用自体を行っていない」という回答が最も多く、新卒者を受け入れる企業が少ないことがわかる。

『女性社員の雇用と妊娠・出産時の対応』について

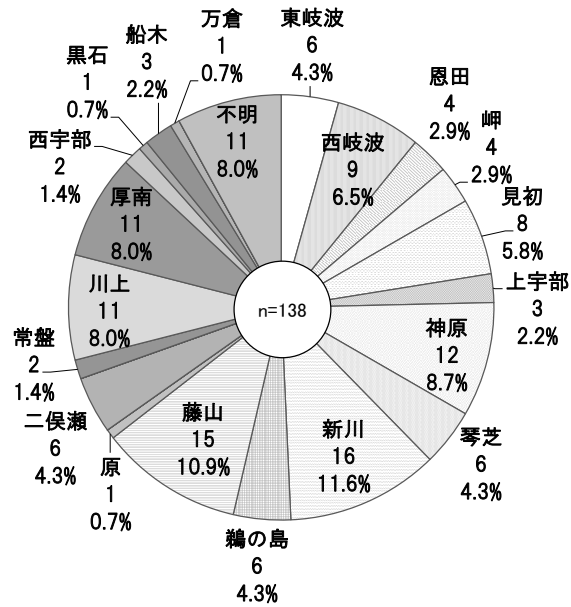
- ✓ 女性社員の雇用状況については、正規社員としての雇用が多いことがわかる。また、「年齢に関係なく雇用している」「優秀な人材がいれば雇用している」「積極的に雇用している」といった意見が多い。
- ✓ 出産時・出産後の対応・再雇用については、出産・育児休暇等を長期に与える企業が多く、また出産による求職後において、復帰できる制度を有している。
- ✓ 企業内で行っている子育て支援として、「短時間勤務度」「時間外労働時間の免除」といった、労働時間に関することや、「子の看護休暇」といった休暇に関することが多く挙げられている。

『事業展開』について

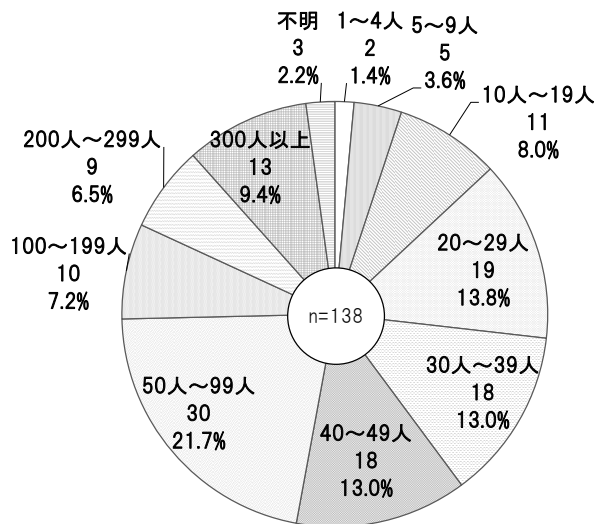
- ✓ 事業拡大については、現状維持が63.8%を占めている。
- ✓ 立地場所として気になる点は、「公共交通の利便性」が最も多く、次いで「周辺のまちの発展性」「周辺の道路事情」が多い。また、立地先を決定する際に重視した点については、「交通の便（陸路）」が最も多い。

回答者について

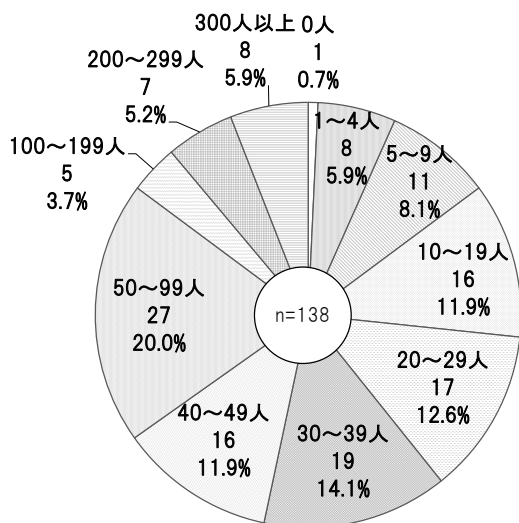
問1,貴社の所在地を教えてください



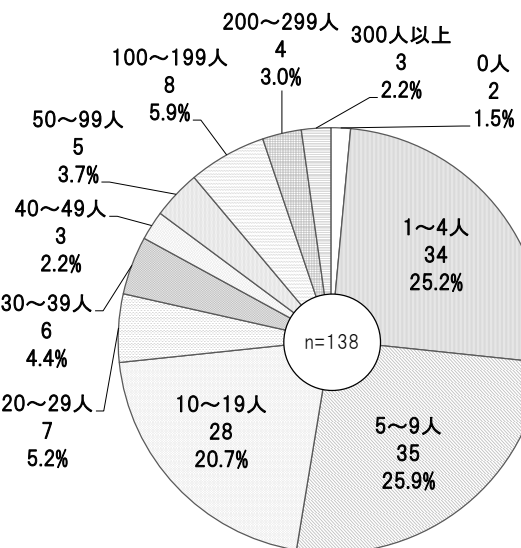
問2,従業員数をお答えください（正社員）



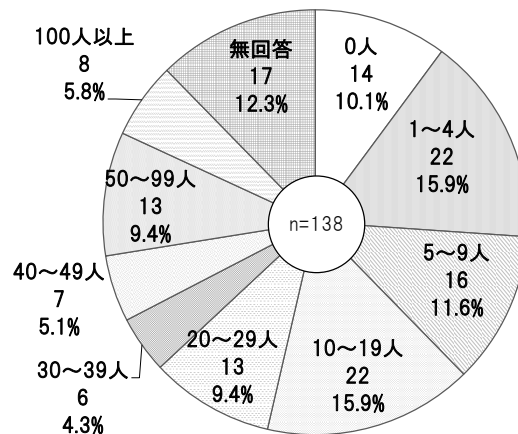
男性



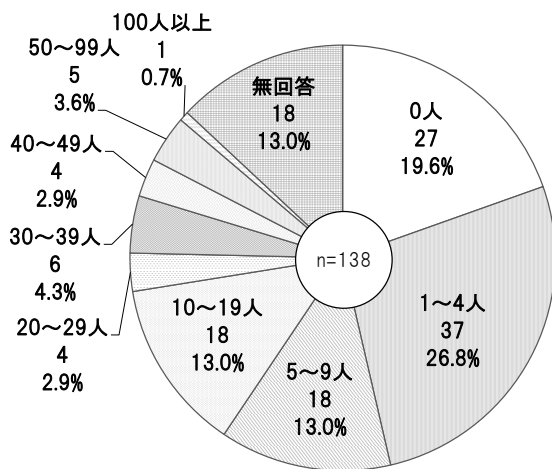
女性



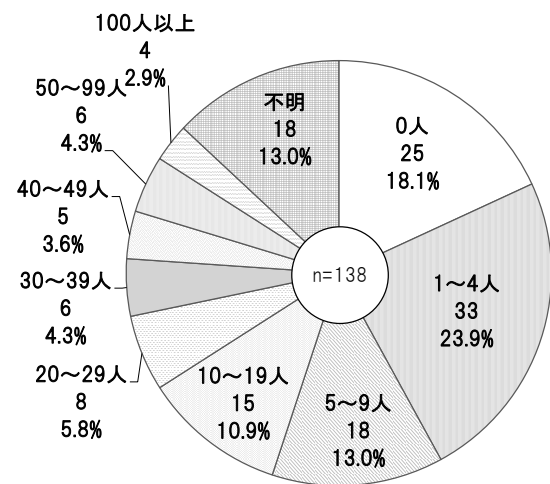
問2,従業員数をお答えください（非正規社員）



男性

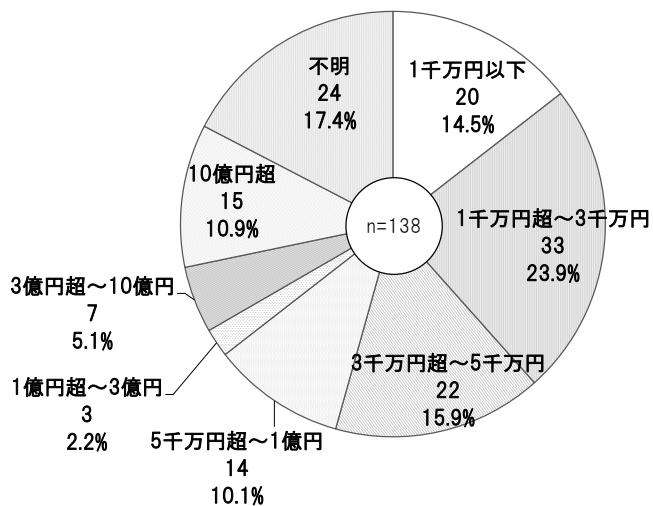


女性

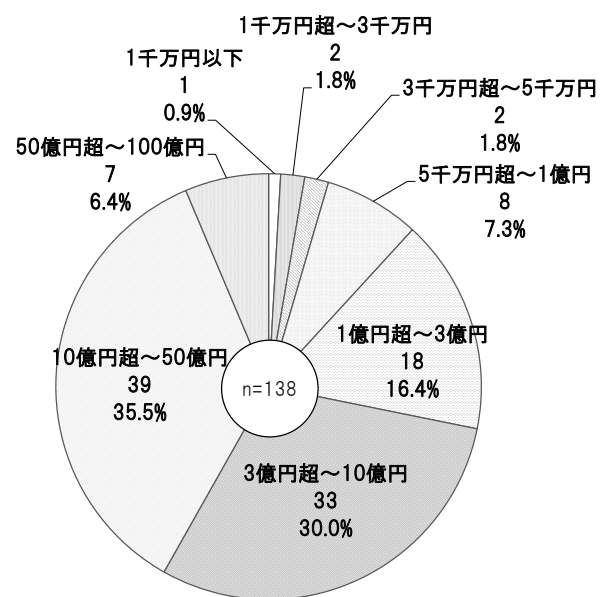


問3. 資本金と前事業年度の年間売上高をお答えください

資本金

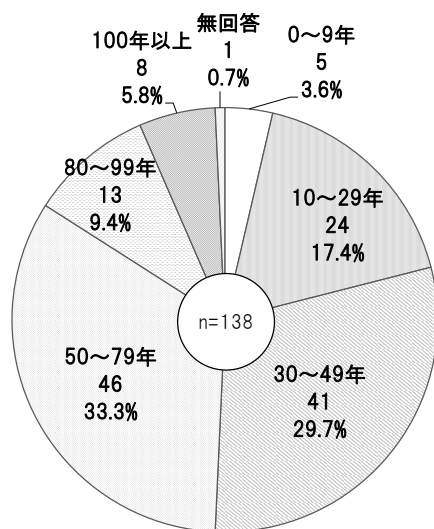


年間売上高

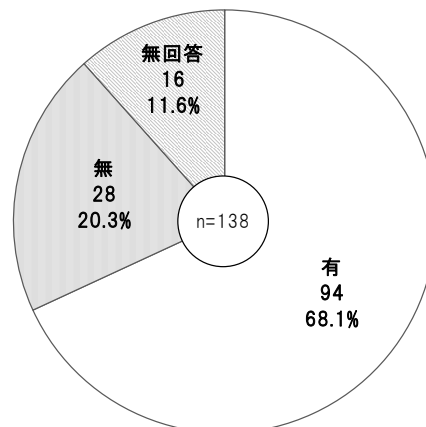


問 4. 創業年数をお答えください

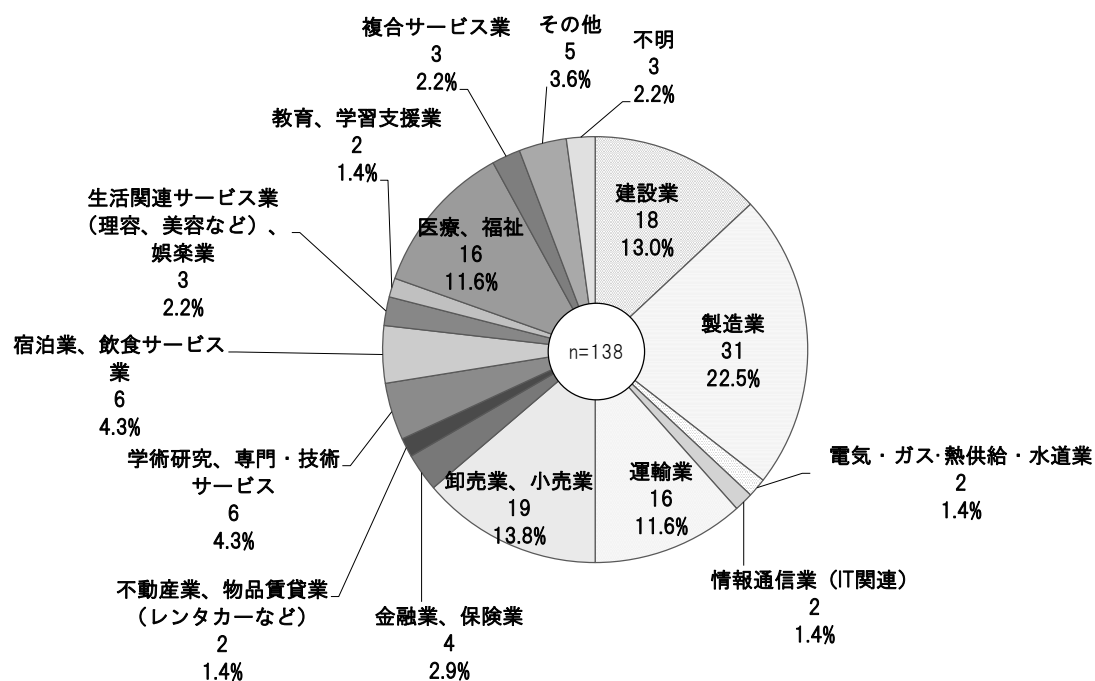
創業



後継者の有無



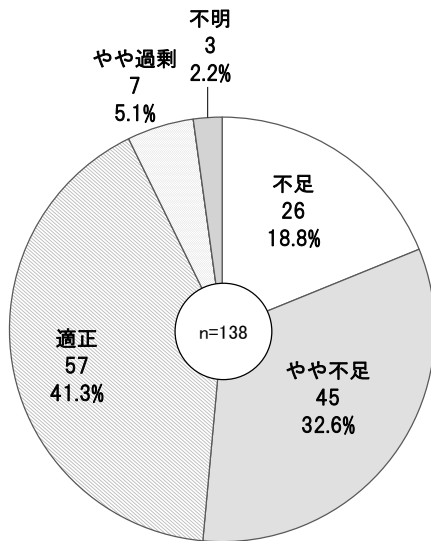
問 5. 貴社の主となる業種をお答えください



※票数なし：農林水産業／鉱業・採石業・砂利採取業

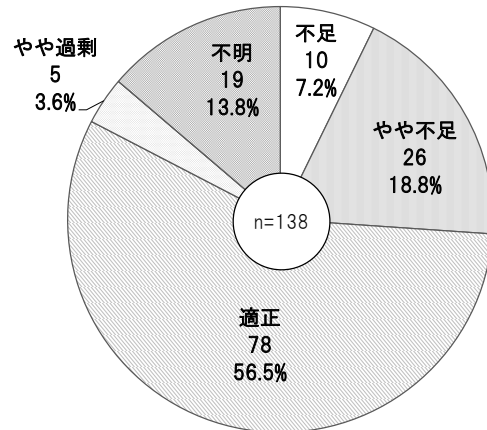
問 6. 正社員および非正規社員の過不足についてお答えください

正社員



※票数なし: 過剰

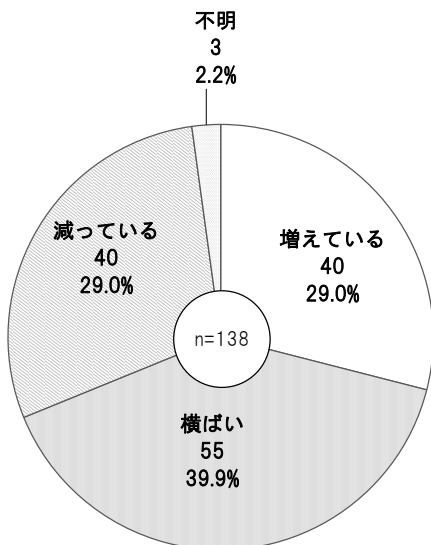
非正規社員



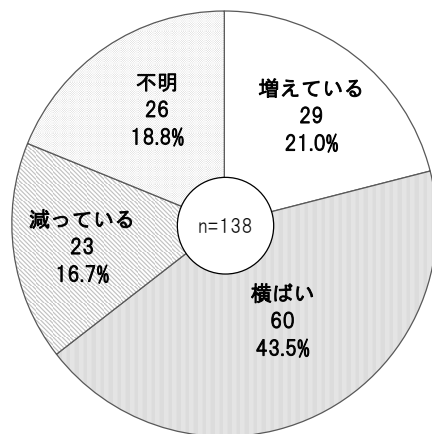
※票数なし: 過剰

問 7. 過去 5 年間程度の従業員数の増減傾向

正社員

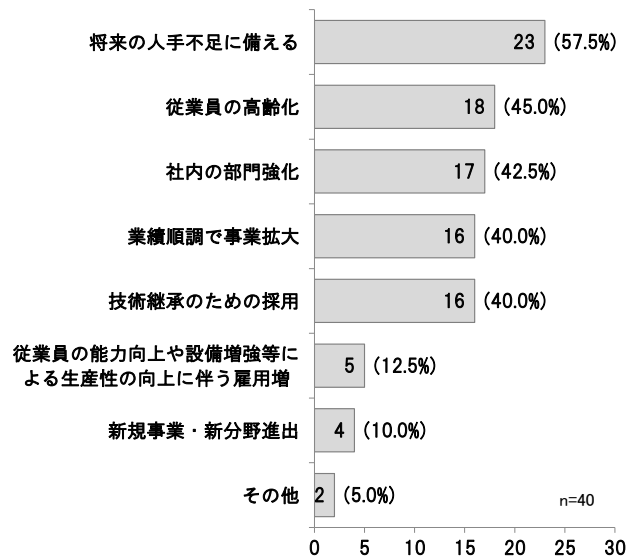


非正規社員

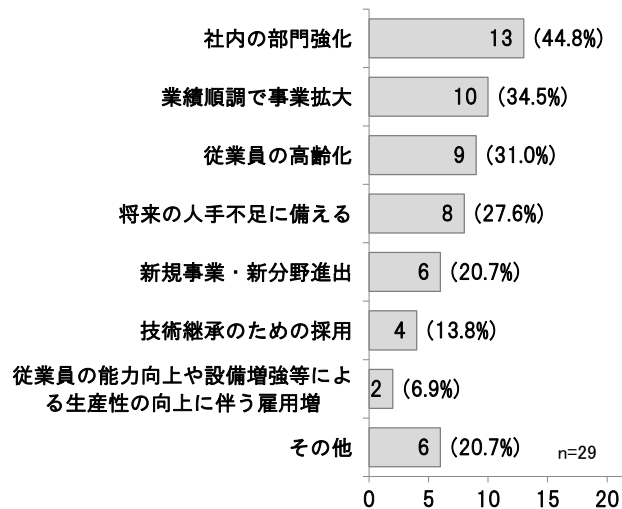


問 8. 問 9. 増えている要因、減っている要因（複数回答）

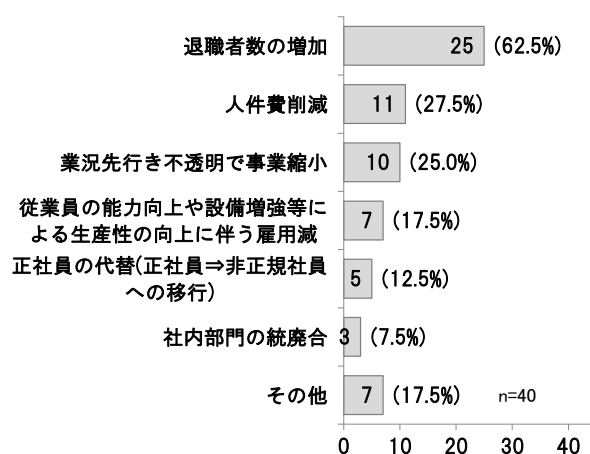
増えている要因：正社員



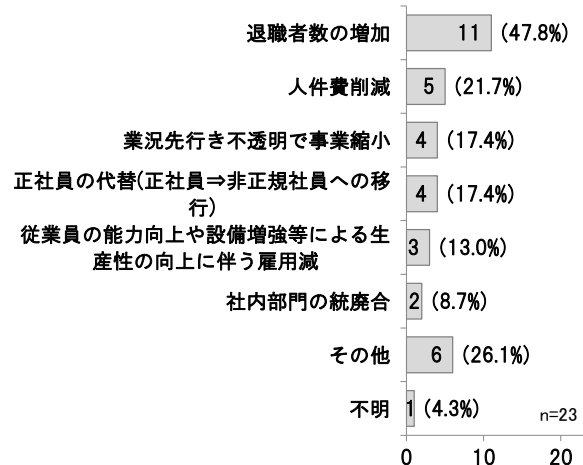
増えている要因：非正規社員

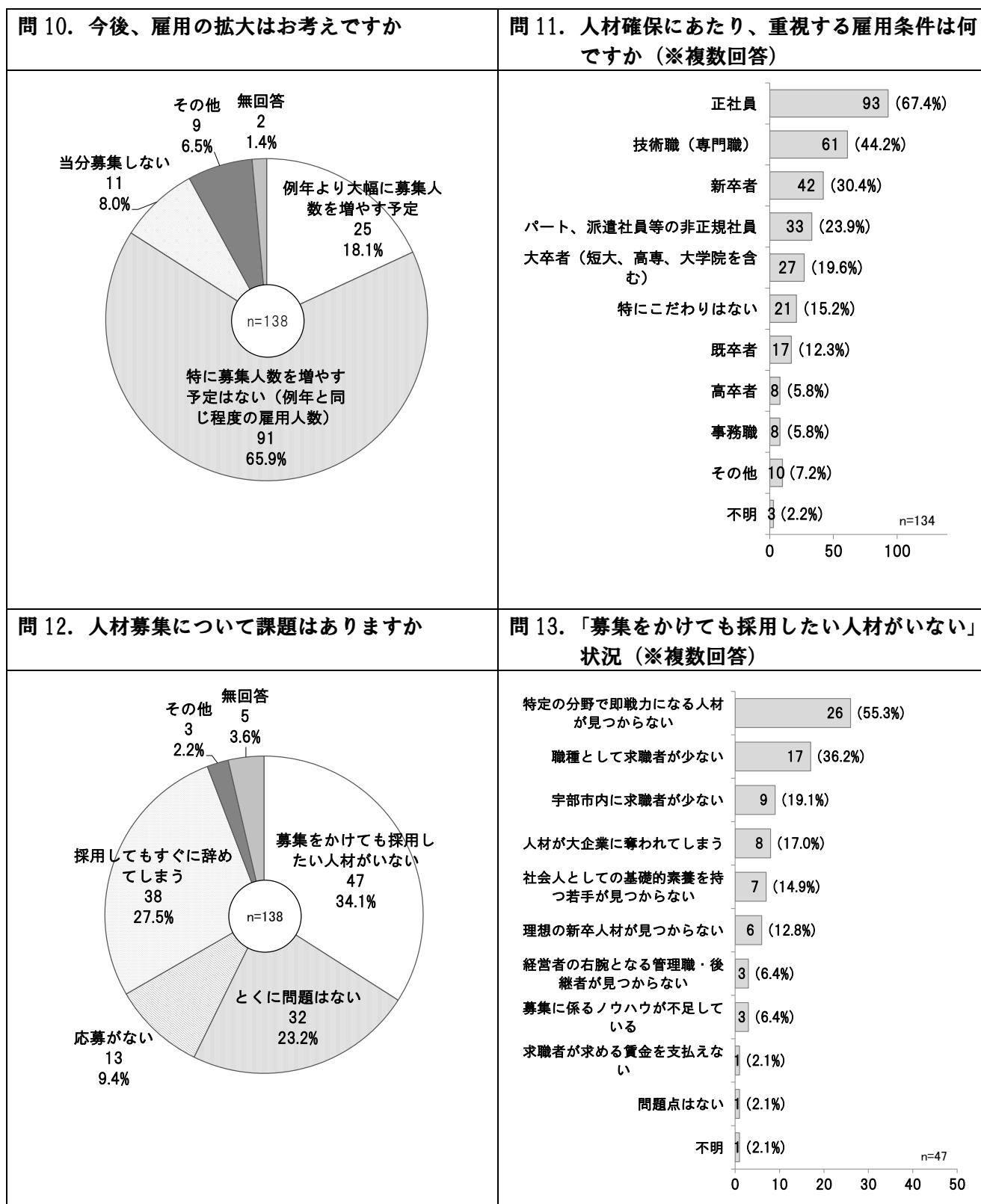


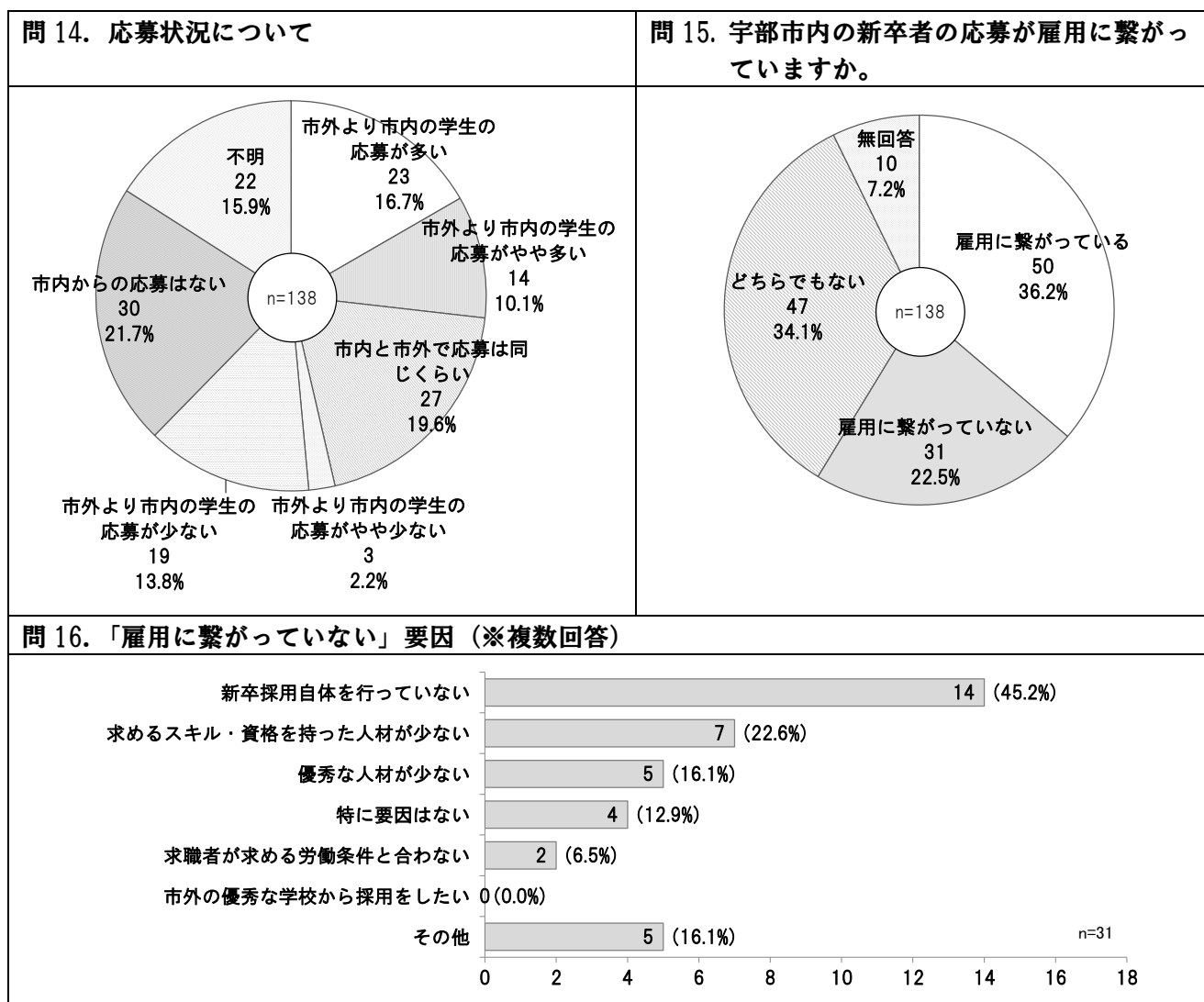
減っている要因：正社員



減っている要因：非正規社員

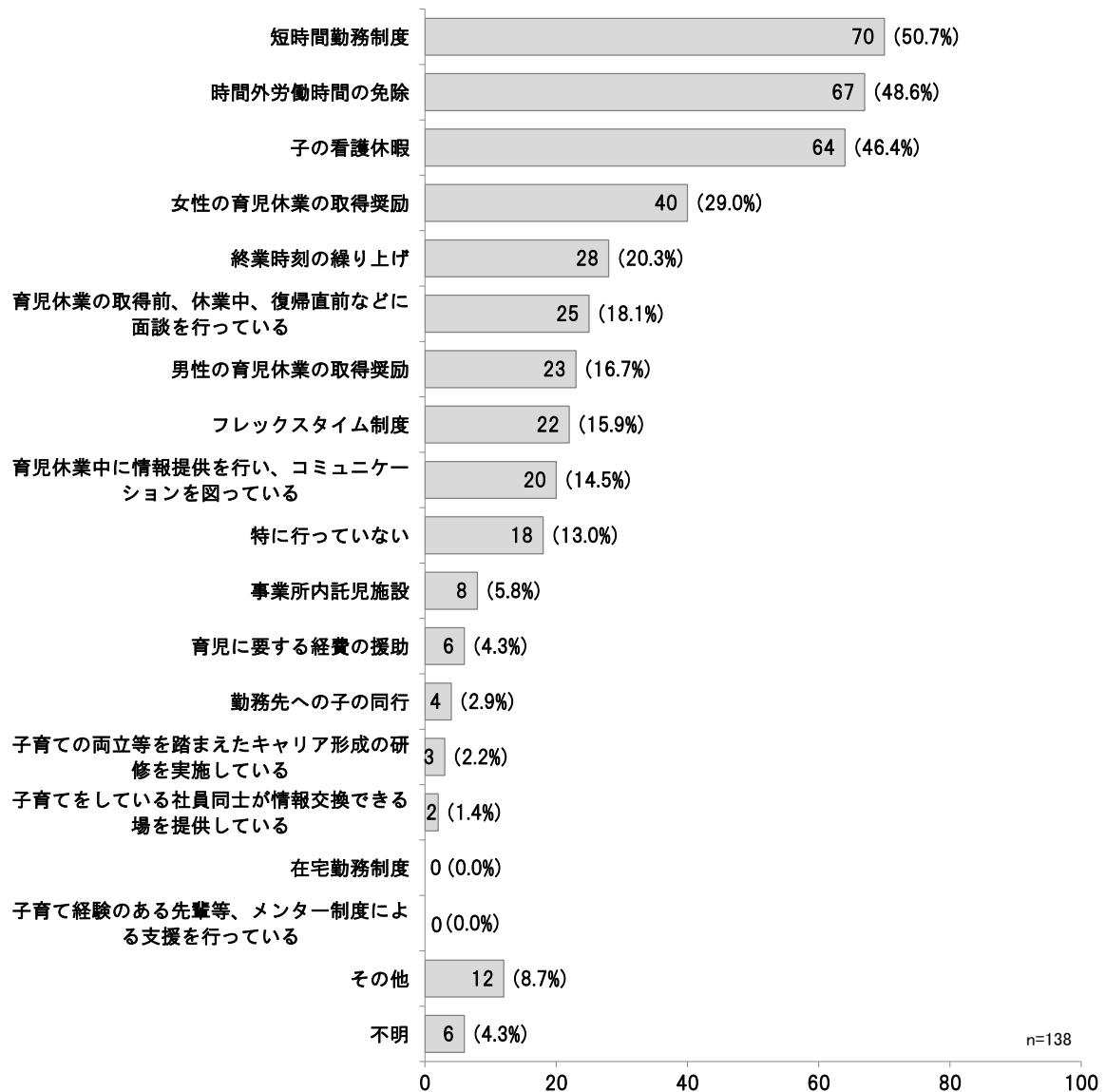






問 17. 女性社員の雇用形態の状況についてお聞かせください	問 18. 女性社員の雇用についてどのようにお考えですか（複数回答）
不明 4 (2.9%) その他 14 (10.1%) 非正規雇用よりも正規雇用が多い 69 (50.0%) 非正規雇用よりも正規雇用が少ない 29 (21.0%) 非正規雇用よりも正規雇用がやや少ない 8 (5.8%) 正規雇用と非正規雇用が同じくらい 8 (5.8%) 非正規雇用よりも正規雇用がやや多い 6 (4.3%) n=138	年齢に関係なく雇用している 70 (50.7%) 優秀な人材がいれば雇用している 66 (47.8%) 積極的に雇用している 54 (39.1%) 18代～20代を中心に雇用している 14 (10.1%) 積極的に雇用はしていない 7 (5.1%) 30代を中心に雇用している 4 (2.9%) 子育て中でない女性を優先して雇用している 4 (2.9%) 既婚の女性を積極的に雇用している 3 (2.2%) ブランク期間が短い人を優先して雇用している 2 (1.4%) 40代以上を中心に雇用している 2 (1.4%) 未婚の女性を積極的に雇用している 1 (0.7%) その他 10 (7.2%) 不明 4 (2.9%) n=138 ※積極的に雇用していない理由：危険有害性業務を主としている為/積極的に求人してくる人がいない。/客先の希望/事業の特殊性から/販売量の減少により、採用を見合わせている
問 19. 女性社員の出産時における貴社の対応についてお答えください（複数回答）	問 20. 女性社員の出産後の復帰・再雇用についてお答えください
出産休暇・育児休暇等で長期の休暇を与えている 90 (65.2%) 業務量を減らして、勤務してもらっている 25 (18.1%) 通常の業務量、出勤数で勤務してもらっている 13 (9.4%) 業務の性質上、やむを得ず退職してもらう 3 (2.2%) その他 32 (23.2%) 不明 7 (5.1%) n=138	不明 13 (9.4%) その他 14 (10.1%) 再雇用はしていない 1 (0.7%) 出産時に一度退職しても、本人の希望があれば再雇用している 18 (13.0%) 出産による休職後に復帰できる制度がある 92 (66.7%) n=138

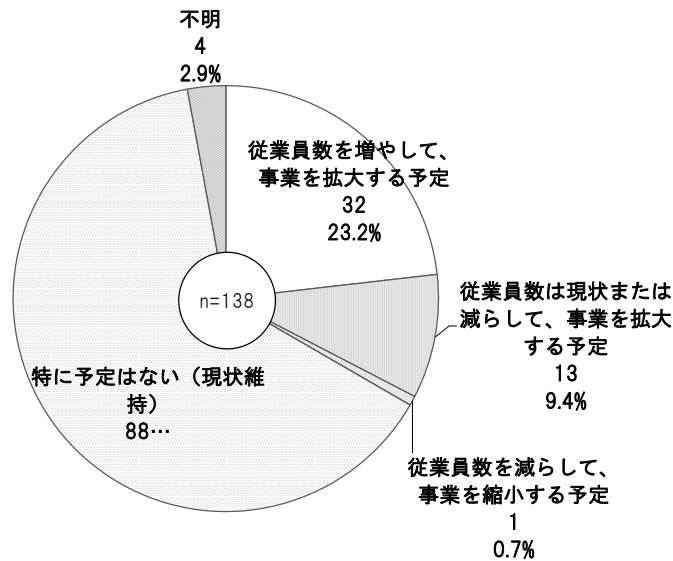
問 21. どのような子育て支援を実施していますか（複数回答）



問 22. 子育て中の従業員から上記支援策のうち充実して欲しい取り組みや、上記支援策以外での希望・要望

- ☐ 育休期間の延長
- ☐ 国の祝祭日を休日にしてほしい。
- ☐ 事業所内託児施設
- ☐ 社員同士が情報交換できる場の提供

問 23. 今後事業を拡大・縮小される予定はありますか



※票数なし：従業員数は現状または増やして、事業を縮小する予定

要因

従業員：現状か縮小 事業：拡大

- 地域に仕事がない。労働規制が次第に難しく厳しくなる事から単に増やせない。
- 少数精鋭、実力主義
- 新規案件を事業になるように進めている。
- 宇部市における公共事業の減少
- 主力事業に大幅な需要増が見込めないため、主力事業を補完又は、主力事業に代わる新規事業を模索中

従業員：増やす 事業：拡大

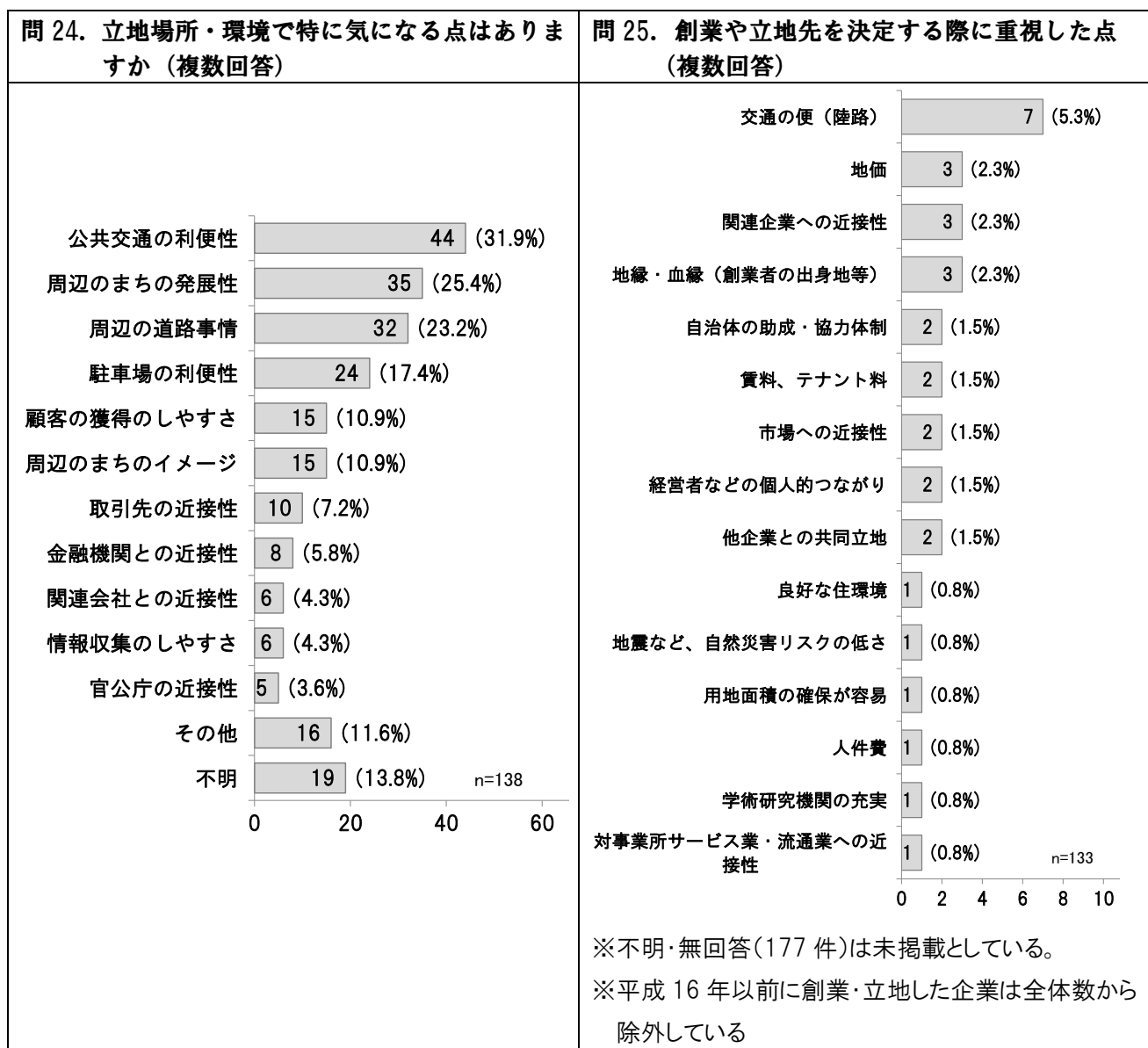
- 一部の分野で需要拡大の環境があるから。
- 安定した仕事量を確保し、経営を安定化させるため
- ものづくりに積極的に取り組む計画がある。
- セメントタンカー船の建造を予定
- 企業の発展と地域貢献
- 親会社かつ社会への貢献、また従業員に対して利益を還元するため。
- 新規事業に取り組むため。
- 女性職場をつくる
- 事業に対して従業員が不足しているため。

従業員：現状か縮小 事業：縮小

(自由記述なし)

従業員：増やす 事業：縮小

(該当なし)



Ⅱ.クロス集計

設問一覧	業種別クロス集計		
	1	正社員数と非正規社員数の業種別割合	P.16
	2	業種別の正社員・非正規雇用の過不足	P.17
	3	業種別の過去 5 年間程度の正社員・非正規雇用の増減傾向	P.18
	4	業種別の人材募集の課題	P.19
	5	業種別の新卒応募状況	P.19
	正社員数別クロス集計		
	6	正社員数別の新卒応募状況	P.20
	7	正社員数別の宇部市内の新卒者の雇用状況	P.20
	8	正社員数別の雇用に繋がっていない理由	P.21
	9	正社員数別の女性社員の雇用形態の状況	P.21

II.クロス集計-概要-

業種別クロス集計

- ✓ 「卸売・小売」や「宿泊業・飲食サービス業」「生活関連サービス」等のサービス業において、非正規社員数が正社員数を上回っている。
- ✓ 「建設業」や「運輸業」「学術研究・専門技術サービス」「医療・福祉」などは特に正社員数の数が不足していると感じている企業が多いことがわかる。非正規社員数については、「宿泊業・飲食サービス業」などにおいて不足と感じている企業が多い。
- ✓ 社員数の増減傾向については、正社員数、非正規社員数ともに「医療・福祉」は増加している。正社員数のみでは「医療・福祉」のほかに「建設業」が増加している一方、特に「運輸業」「卸売・小売業」で正社員数が減少している。「卸売・小売業」は正社員数が減少する一方、非正規社員数は増加しているが、「運輸業」については非正規社員数の増減傾向が横ばいの企業が多い。
- ✓ 人材募集の課題については、「製造業」について、特に「問題ない」とする回答が多い一方、「医療・福祉」やサービス業全般においては、「応募がない」、その他の業種については、「募集をかけても採用したい人材がいらない」という回答が多くなっている。
- ✓ 新卒の応募状況では、主に「製造業」「医療・福祉」で、「市内と市外で応募は同じくらい」とあるという企業が多い。一方、「建設業」「運輸業」「卸売・小売業」において、特に「市内からの応募はない」という企業が多い。

正社員数別クロス集計

- ✓ 新卒の応募状況は、正社員数1～99人規模の企業について、市内からの応募がない、あるいは少ない企業が多い。一方、正社員数100人以上の企業は、市内と市外での応募が同数程度あることから、宇部市内の新卒者が、市内の中小企業に就職していないことがわかる。
- ✓ 宇部市内の新卒者の応募が雇用につながっているか、については、正社員数50人以上の企業において、宇部市内の学生を雇用している企業が多い。
- ✓ 雇用につながっていない理由として、正社員数100人未満の企業については、「新卒採用自体を行っていない」という割合が高い。
- ✓ 女性社員の雇用状況では、正社員数が少ない企業ほど、女性の非正規雇用の割合が高くなっている。

業種別クロス集計

1. 正社員数と非正規社員数の業種別割合

凡例	正社員平均割合：％ (平均人数：人)	非正規社員平均割合：％ (平均人数：人)
全体	64.5 (114)	6.5 (63)
建設業	88.9 (79)	11.1 (6)
製造業	94.8, (176)	5.2 (22)
電気・ガス・熱供給・水道業	77.1 (258)	22.9 (14)
情報通信業（IT関連）	80.2 (206)	19.8 (61)
運輸業	23.6 (72)	76.4 (18)
卸売業、小売業	81.8 (84)	18.2 (273)
金融業、保険業	51.7 (173)	48.3 (39)
不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）	86.2 (8)	13.8 (7)
学術研究、専門・技術サービス	35.5, (63)	64.5 (10)
宿泊業、飲食サービス業	24.0 (38)	76.0 (69)
生活関連サービス業（理容、美容など）	88.0 (33)	12.0 (103)
教育、学習支援業	81.4, (111)	18.6 (15)
医療、福祉	82.6 (156)	17.4 (36)
複合サービス業	46.3 (142)	53.7 (30)
その他	46.3 (53)	53.7 (61)

2. 業種別の正社員・非正規雇用の過不足

正社員

	合計	不足	やや不足	適正	やや過剰	過剰	不明
全体	135	25	45	56	7	0	2
	100.0 %	18.5 %	33.3 %	41.5 %	5.2 %	0.0 %	1.5 %
農林水産業	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
建設業	18	3	8	5	1	0	1
	100.0 %	16.7 %	44.4 %	27.8 %	5.6 %	0.0 %	5.6 %
製造業	31	2	6	22	1	0	0
	100.0 %	6.5 %	19.4 %	71.0 %	3.2 %	0.0 %	0.0 %
電気・ガス・熱供給・水道業	2	1	0	1	0	0	0
	100.0 %	50.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
情報通信業（IT関連）	2	1	0	1	0	0	0
	100.0 %	50.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
運輸業	16	5	5	5	0	0	1
	100.0 %	31.3 %	31.3 %	31.3 %	0.0 %	0.0 %	6.3 %
卸売業、小売業	19	4	6	8	1	0	0
	100.0 %	21.1 %	31.6 %	42.1 %	5.3 %	0.0 %	0.0 %
金融業、保険業	4	0	2	2	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）	2	0	0	2	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
学術研究、専門・技術サービス	6	3	1	2	0	0	0
	100.0 %	50.0 %	16.7 %	33.3 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
宿泊業、飲食サービス業	6	1	3	1	1	0	0
	100.0 %	16.7 %	50.0 %	16.7 %	16.7 %	0.0 %	0.0 %
生活関連サービス業（理容、美容など）	3	0	1	2	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	33.3 %	66.7 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
教育、学習支援業	2	0	2	0	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
医療、福祉	16	1	9	3	3	0	0
	100.0 %	6.3 %	56.3 %	18.8 %	18.8 %	0.0 %	0.0 %
複合サービス業	3	3	0	0	0	0	0
	100.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
その他	5	1	2	2	0	0	0
	100.0 %	20.0 %	40.0 %	40.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %

非正規社員

	合計	不足	やや不足	適正	やや過剰	過剰	不明
全体	135	9	26	77	5	0	18
	100.0 %	6.7 %	19.3 %	57.0 %	3.7 %	0.0 %	13.3 %
農林水産業	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
建設業	18	1	0	13	0	0	4
	100.0 %	5.6 %	0.0 %	72.2 %	0.0 %	0.0 %	22.2 %
製造業	31	1	4	22	0	0	4
	100.0 %	3.2 %	12.9 %	71.0 %	0.0 %	0.0 %	12.9 %
電気・ガス・熱供給・水道業	2	1	0	1	0	0	0
	100.0 %	50.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
情報通信業（IT関連）	2	0	0	1	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %
運輸業	16	0	4	8	1	0	3
	100.0 %	0.0 %	25.0 %	50.0 %	6.3 %	0.0 %	18.8 %
卸売業、小売業	19	3	2	9	0	0	5
	100.0 %	15.8 %	10.5 %	47.4 %	0.0 %	0.0 %	26.3 %
金融業、保険業	4	0	1	2	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	25.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	25.0 %
不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）	2	0	0	2	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
学術研究、専門・技術サービス	6	0	0	6	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
宿泊業、飲食サービス業	6	2	3	1	0	0	0
	100.0 %	33.3 %	50.0 %	16.7 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
生活関連サービス業（理容、美容など）	3	0	1	2	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	33.3 %	66.7 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
教育、学習支援業	2	0	1	1	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
医療、福祉	16	1	5	7	3	0	0
	100.0 %	6.3 %	31.3 %	43.8 %	18.8 %	0.0 %	0.0 %
複合サービス業	3	0	1	1	1	0	0
	100.0 %	0.0 %	33.3 %	33.3 %	33.3 %	0.0 %	0.0 %
その他	5	0	4	1	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	80.0 %	20.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %

3. 業種別の過去5年間程度の正社員・非正規雇用の増減傾向

正社員

	合計	増えている	横ばい	減っている	不明
全体	135	40	54	39	2
	100.0 %	29.6 %	40.0 %	28.9 %	1.5 %
農林水産業	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
建設業	18	9	7	2	0
	100.0 %	50.0 %	38.9 %	11.1 %	0.0 %
製造業	31	6	16	8	1
	100.0 %	19.4 %	51.6 %	25.8 %	3.2 %
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0	1	1	0
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %
情報通信業（IT関連）	2	1	1	0	0
	100.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
運輸業	16	3	3	9	1
	100.0 %	18.8 %	18.8 %	56.3 %	6.3 %
卸売業、小売業	19	6	6	7	0
	100.0 %	31.6 %	31.6 %	36.8 %	0.0 %
金融業、保険業	4	0	3	1	0
	100.0 %	0.0 %	75.0 %	25.0 %	0.0 %
不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）	2	0	2	0	0
	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
学術研究、専門・技術サービス	6	2	3	1	0
	100.0 %	33.3 %	50.0 %	16.7 %	0.0 %
宿泊業、飲食サービス業	6	2	3	1	0
	100.0 %	33.3 %	50.0 %	16.7 %	0.0 %
生活関連サービス業（理容、美容など）	3	0	3	0	0
	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
教育、学習支援業	2	0	0	2	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %
医療、福祉	16	9	5	2	0
	100.0 %	56.3 %	31.3 %	12.5 %	0.0 %
複合サービス業	3	1	0	2	0
	100.0 %	33.3 %	0.0 %	66.7 %	0.0 %
その他	5	1	1	3	0
	100.0 %	20.0 %	20.0 %	60.0 %	0.0 %

非正規社員

	合計	増えている	横ばい	減っている	不明
全体	135	29	59	22	25
	100.0 %	21.5 %	43.7 %	16.3 %	18.5 %
農林水産業	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
建設業	18	2	10	1	5
	100.0 %	11.1 %	55.6 %	5.6 %	27.8 %
製造業	31	2	16	7	6
	100.0 %	6.5 %	51.6 %	22.6 %	19.4 %
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0	2	0	0
	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
情報通信業（IT関連）	2	0	1	0	1
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	50.0 %
運輸業	16	4	5	3	4
	100.0 %	25.0 %	31.3 %	18.8 %	25.0 %
卸売業、小売業	19	7	3	4	5
	100.0 %	36.8 %	15.8 %	21.1 %	26.3 %
金融業、保険業	4	1	1	0	2
	100.0 %	25.0 %	25.0 %	0.0 %	50.0 %
不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）	2	1	1	0	0
	100.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
学術研究、専門・技術サービス	6	0	6	0	0
	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
宿泊業、飲食サービス業	6	1	3	1	1
	100.0 %	16.7 %	50.0 %	16.7 %	16.7 %
生活関連サービス業（理容、美容など）	3	1	1	1	0
	100.0 %	33.3 %	33.3 %	33.3 %	0.0 %
教育、学習支援業	2	0	1	1	0
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %
医療、福祉	16	7	6	2	1
	100.0 %	43.8 %	37.5 %	12.5 %	6.3 %
複合サービス業	3	2	1	0	0
	100.0 %	66.7 %	33.3 %	0.0 %	0.0 %
その他	5	1	2	2	0
	100.0 %	20.0 %	40.0 %	40.0 %	0.0 %

4. 業種別の人材募集の課題

	合計	募集をかけても採用したい人材がない	応募がない	採用してもすぐに辞めてしまう	とくに問題はない	その他	不明
全体	135	47	31	13	37	3	4
	100.0 %	34.8 %	23.0 %	9.6 %	27.4 %	2.2 %	3.0 %
農林水産業	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
建設業	18	8	4	1	5	0	0
	100.0 %	44.4 %	22.2 %	5.6 %	27.8 %	0.0 %	0.0 %
製造業	31	11	2	3	13	2	0
	100.0 %	35.5 %	6.5 %	9.7 %	41.9 %	6.5 %	0.0 %
電気・ガス・熱供給・水道業	2	1	0	0	1	0	0
	100.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
情報通信業（IT関連）	2	1	1	0	0	0	0
	100.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
運輸業	16	4	4	2	5	1	0
	100.0 %	25.0 %	25.0 %	12.5 %	31.3 %	6.3 %	0.0 %
卸売業、小売業	19	4	5	3	5	0	2
	100.0 %	21.1 %	26.3 %	15.8 %	26.3 %	0.0 %	10.5 %
金融業、保険業	4	2	0	0	2	0	0
	100.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）	2	0	0	0	2	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
学術研究、専門・技術サービス	6	2	2	0	2	0	0
	100.0 %	33.3 %	33.3 %	0.0 %	33.3 %	0.0 %	0.0 %
宿泊業、飲食サービス業	6	2	3	1	0	0	0
	100.0 %	33.3 %	50.0 %	16.7 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
生活関連サービス業（理容、美容など）	3	1	1	1	0	0	0
	100.0 %	33.3 %	33.3 %	33.3 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
教育、学習支援業	2	2	0	0	0	0	0
	100.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
医療、福祉	16	6	7	1	2	0	0
	100.0 %	37.5 %	43.8 %	6.3 %	12.5 %	0.0 %	0.0 %
複合サービス業	3	0	1	1	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	33.3 %	33.3 %	0.0 %	0.0 %	33.3 %
その他	5	3	1	0	0	0	1
	100.0 %	60.0 %	20.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	20.0 %

5. 業種別の新卒応募状況

	合計	市外より市内の学生の応募が多い	市外より市内の学生の応募がやや多い	市内と市外で応募は同じくらい	市外より市内の学生の応募がやや少ない	市外より市内の学生の応募が少ない	市内からの応募はない	不明
全体	135	21	14	27	3	19	29	22
	100.0 %	15.6 %	10.4 %	20.0 %	2.2 %	14.1 %	21.5 %	16.3 %
農林水産業	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
建設業	18	4	0	3	0	4	5	2
	100.0 %	22.2 %	0.0 %	16.7 %	0.0 %	22.2 %	27.8 %	11.1 %
製造業	31	7	4	9	2	2	2	5
	100.0 %	22.6 %	12.9 %	29.0 %	6.5 %	6.5 %	6.5 %	16.1 %
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0	1	0	0	1	0	0
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
情報通信業（IT関連）	2	1	0	0	0	1	0	0
	100.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
運輸業	16	1	1	1	0	1	5	7
	100.0 %	6.3 %	6.3 %	6.3 %	0.0 %	6.3 %	31.3 %	43.8 %
卸売業、小売業	19	2	2	3	0	4	6	2
	100.0 %	10.5 %	10.5 %	15.8 %	0.0 %	21.1 %	31.6 %	10.5 %
金融業、保険業	4	1	1	0	0	2	0	0
	100.0 %	25.0 %	25.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）	2	0	0	2	0	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
学術研究、専門・技術サービス	6	1	0	0	1	2	1	1
	100.0 %	16.7 %	0.0 %	0.0 %	16.7 %	33.3 %	16.7 %	16.7 %
宿泊業、飲食サービス業	6	1	1	1	0	1	2	0
	100.0 %	16.7 %	16.7 %	16.7 %	0.0 %	16.7 %	33.3 %	0.0 %
生活関連サービス業（理容、美容など）	3	0	0	0	0	1	0	2
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	33.3 %	0.0 %	66.7 %
教育、学習支援業	2	0	0	1	0	0	1	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %
医療、福祉	16	3	3	6	0	0	2	2
	100.0 %	18.8 %	18.8 %	37.5 %	0.0 %	0.0 %	12.5 %	12.5 %
複合サービス業	3	0	1	1	0	0	0	1
	100.0 %	0.0 %	33.3 %	33.3 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	33.3 %
その他	5	0	0	0	0	0	5	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %

正社員数別クロス集計

6. 正社員数別の新卒応募状況

	合計	市外より市内の 学生の応募が多い	市外より市内の 学生の応募がやや多い	市内と市外で応 募は同じくらい	市外より市内の 学生の応募がやや少ない	市外より市内の 学生の応募が少ない	市内からの応募 はない	不明
全体	135	23	14	27	3	18	28	22
	100.0 %	17.0 %	10.4 %	20.0 %	2.2 %	13.3 %	20.7 %	16.3 %
1～4人	2	0	0	0	0	0	2	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %
5～9人	5	1	0	2	0	0	1	1
	100.0 %	20.0 %	0.0 %	40.0 %	0.0 %	0.0 %	20.0 %	20.0 %
10人～19人	11	2	1	0	1	1	3	3
	100.0 %	18.2 %	9.1 %	0.0 %	9.1 %	9.1 %	27.3 %	27.3 %
20～29人	19	4	1	3	0	0	8	3
	100.0 %	21.1 %	5.3 %	15.8 %	0.0 %	0.0 %	42.1 %	15.8 %
30人～39人	18	3	4	3	0	2	4	2
	100.0 %	16.7 %	22.2 %	16.7 %	0.0 %	11.1 %	22.2 %	11.1 %
40～49人	18	2	4	2	0	0	5	5
	100.0 %	11.1 %	22.2 %	11.1 %	0.0 %	0.0 %	27.8 %	27.8 %
50人～99人	30	5	1	6	1	7	4	6
	100.0 %	16.7 %	3.3 %	20.0 %	3.3 %	23.3 %	13.3 %	20.0 %
100～199人	10	3	0	3	0	2	1	1
	100.0 %	30.0 %	0.0 %	30.0 %	0.0 %	20.0 %	10.0 %	10.0 %
200人～299人	9	2	1	3	0	2	0	1
	100.0 %	22.2 %	11.1 %	33.3 %	0.0 %	22.2 %	0.0 %	11.1 %
300人以上	13	1	2	5	1	4	0	0
	100.0 %	7.7 %	15.4 %	38.5 %	7.7 %	30.8 %	0.0 %	0.0 %

7. 正社員数別の宇部市内の新卒者の雇用状況

	合計	雇用に繋がっている	雇用に繋がっていない	どちらでもない	不明
全体	135	49	30	46	10
	100.0 %	36.3 %	22.2 %	34.1 %	7.4 %
1～4人	2	0	1	1	0
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %
5～9人	5	0	1	4	0
	100.0 %	0.0 %	20.0 %	80.0 %	0.0 %
10人～19人	11	3	2	6	0
	100.0 %	27.3 %	18.2 %	54.5 %	0.0 %
20～29人	19	5	4	9	1
	100.0 %	26.3 %	21.1 %	47.4 %	5.3 %
30人～39人	18	3	3	11	1
	100.0 %	16.7 %	16.7 %	61.1 %	5.6 %
40～49人	18	5	7	4	2
	100.0 %	27.8 %	38.9 %	22.2 %	11.1 %
50人～99人	30	13	8	5	4
	100.0 %	43.3 %	26.7 %	16.7 %	13.3 %
100～199人	10	4	3	3	0
	100.0 %	40.0 %	30.0 %	30.0 %	0.0 %
200人～299人	9	4	1	2	2
	100.0 %	44.4 %	11.1 %	22.2 %	22.2 %
300人以上	13	12	0	1	0
	100.0 %	92.3 %	0.0 %	7.7 %	0.0 %

8. 正社員数別の雇用に係がっていない理由

	合計	優秀な人材が少ない	市外の優秀な学校から採用をしたい	求めるスキル・資格を持った人材が少ない	求職者が求める労働条件と合わない	特に要因はない	新卒採用自体を行っていない	その他	不明
全体	30	5	0	7	2	4	14	4	0
	100.0 %	16.7 %	0.0 %	23.3 %	6.7 %	13.3 %	46.7 %	13.3 %	0.0 %
1～4人	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
5～9人	1	1	0	1	0	0	0	0	0
	100.0 %	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
10人～19人	2	0	0	0	0	0	2	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
20～29人	4	0	0	0	0	0	4	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
30人～39人	3	1	0	1	1	0	2	0	0
	100.0 %	33.3 %	0.0 %	33.3 %	33.3 %	0.0 %	66.7 %	0.0 %	0.0 %
40～49人	7	1	0	2	1	0	2	2	0
	100.0 %	14.3 %	0.0 %	28.6 %	14.3 %	0.0 %	28.6 %	28.6 %	0.0 %
50人～99人	8	0	0	2	0	2	3	1	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	25.0 %	0.0 %	25.0 %	37.5 %	12.5 %	0.0 %
100～199人	3	1	0	1	0	2	0	1	0
	100.0 %	33.3 %	0.0 %	33.3 %	0.0 %	66.7 %	0.0 %	33.3 %	0.0 %
200人～299人	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	100.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
300人以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %

9. 正社員数別の女性社員の雇用形態の状況

	合計	非正規雇用よりも正規雇用が多い	非正規雇用よりも正規雇用がやや多い	正規雇用と非正規雇用が同じくらい	非正規雇用よりも正規雇用がやや少ない	非正規雇用よりも正規雇用がが少ない	その他	不明
全体	135	68	6	8	8	29	14	2
	100.0 %	50.4 %	4.4 %	5.9 %	5.9 %	21.5 %	10.4 %	1.5 %
1～4人	2	0	0	0	0	2	0	0
	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %
5～9人	5	1	0	0	0	3	1	0
	100.0 %	20.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	60.0 %	20.0 %	0.0 %
10人～19人	11	2	1	2	3	3	0	0
	100.0 %	18.2 %	9.1 %	18.2 %	27.3 %	27.3 %	0.0 %	0.0 %
20～29人	19	8	3	1	0	7	0	0
	100.0 %	42.1 %	15.8 %	5.3 %	0.0 %	36.8 %	0.0 %	0.0 %
30人～39人	18	7	0	1	1	2	5	2
	100.0 %	38.9 %	0.0 %	5.6 %	5.6 %	11.1 %	27.8 %	11.1 %
40～49人	18	10	0	2	2	1	3	0
	100.0 %	55.6 %	0.0 %	11.1 %	11.1 %	5.6 %	16.7 %	0.0 %
50人～99人	30	13	2	2	1	9	3	0
	100.0 %	43.3 %	6.7 %	6.7 %	3.3 %	30.0 %	10.0 %	0.0 %
100～199人	10	8	0	0	1	1	0	0
	100.0 %	80.0 %	0.0 %	0.0 %	10.0 %	10.0 %	0.0 %	0.0 %
200人～299人	9	9	0	0	0	0	0	0
	100.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
300人以上	13	10	0	0	0	1	2	0
	100.0 %	76.9 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	7.7 %	15.4 %	0.0 %

〔参考〕

企業の雇用等に関する
意向調査アンケート票

企業の雇用等に関する意向調査 ご協力のお願い

平素から市政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

宇部市の人口は平成7年をピークに減少傾向にあり、今後も人口が減少していくと予測され、このまま人口の減少が進むと、将来において市の活力が低下してしまうことが懸念されます。

人口の減少、少子高齢化が進む中、宇部市が活力を維持していくためには、出生数の増加や流入人口の増加など、市内の人口増につながる取組を進めていく必要があります。

特に、次世代を担う若者の市内定着等を促進することが重要であり、そのためには、市内での就業機会を増やすなど、『雇用環境の充実』が必要不可欠と考えております。

このため、市内企業の皆さまの雇用等に関するご意見を伺い、今後の施策展開に向けた貴重な資料とさせていただきたいと考えています。

つきましては、お忙しいとは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきましたアンケート調査票は、宇部市で責任をもって管理いたします。

また、集計結果は、統計的に処理し公表させていただく予定ですので、企業に関する情報が他に漏れることはありません。

ぜひ、皆さまの率直なご意見をお聞かせください。

平成27年7月

記入にあたってのお願い

○回答の記入は、ボールペンや濃い鉛筆で、直接このアンケート調査票にご記入願います。

○「その他」や「自由記述」の項目では、所定の欄に具体的な内容を記入してください。

回答期限・返送方法

○ご記入いただいた調査票は、**7月24日（金）まで**に、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください（切手は不要です）。

【お問合せ先】

宇部市役所 総合政策部 政策企画課

〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号

TEL：(0836)34-8113 FAX：(0836)22-6008

貴社の概要についてお答えください

設問1： 貴社の所在地区をお答えください。

1. 東岐波	2. 西岐波	3. 恩田	4. 岬	5. 見初	6. 上宇部
7. 神原	8. 琴芝	9. 新川	10. 鵜の島	11. 藤山	12. 原
13. 厚東	14. 二俣瀬	15. 小野	16. 小羽山	17. 常盤	18. 川上
19. 厚南	20. 西宇部	21. 黒石	22. 船木	23. 万倉	24. 吉部

設問2： 従業員数をお答えください（平成27年4月1日現在）

正社員※ ¹	人	うち男性：人	うち女性：人
非正規社員※ ² (契約、派遣など)	人	うち男性：人	うち女性人

設問3： 資本金と前事業年度の年間売上高をお答えください

資本金	円	前事業年度の年間売上高	円
-----	---	-------------	---

設問4： 創業年数をお答えください。

創	業	年	後 繼 者	有	・	無
---	---	---	-------	---	---	---

設問5： 貴社の主となる業種をお答えください。【○はひとつ】

1. 農林水産業	2. 鉱業・採石業・砂利採取業
3. 建設業	4. 製造業
5. 電気・ガス・熱供給・水道業	6. 情報通信業（IT 関連）
7. 運輸業	8. 卸売業、小売業
9. 金融業、保険業	10. 不動産業、物品賃貸業（レンタカーなど）
11. 学術研究、専門・技術サービス	12. 宿泊業、飲食サービス業
13. 生活関連サービス業（理容、美容など）、娯楽業	14. 教育、学習支援業
15. 医療、福祉	16. 複合サービス業※3
17. その他（ ）	

※1 正社員：一般的には、会社内で正社員と呼ばれ、期間の定めのない雇用契約で働いている社員

※2非正規社員：一般的には、契約社員やパートタイマー、アルバイト、派遣社員のように期間を定めた雇用契約により、正規社員と比べて短い時間で働く社員

※3複合サービス：信用事業、保険事業または共済事業と併せて複数の大分類にわたる各種のサービスを提供する事業所であって、農業協同組合、漁業協同組合、水産加工業協同組合、森林組合、事業協同組合等をいう

貴社の『雇用状況』についてお答えください

設問6： 正社員および非正規社員の過不足についてお答えください。【○はひとつ】

正社員 ⇒	1. 不足	2. やや不足	3. 適正	4. やや過剰	5. 過剰
非正規社員 ⇒	1. 不足	2. やや不足	3. 適正	4. やや過剰	5. 過剰

設問7： 過去5年間程度の従業員数の増減傾向についてそれぞれお答えください。【○はひとつ】

正社員 ⇒	1. 増えている ⇒設問8へ	2. 横ばい ⇒設問11へ	3. 減っている ⇒設問10へ
非正規社員 ⇒	1. 増えている ⇒設問8へ	2. 横ばい ⇒設問11へ	3. 減っている ⇒設問10へ

**設問8： 設問7において、『1. 増えている』と回答した方にお伺いします。その要因は何ですか。
【当てはまるもの3つまでを選択肢から選んで、回答欄に番号をご記入ください】**

回答欄	正社員が増えている場合⇒			
	非正規社員が増えている場合⇒			



1. 業績順調で事業拡大 3. 将来の人手不足に備える 5. 新規事業・新分野進出 7. 従業員の能力向上や設備増強等による生産性の向上に伴う雇用増 8. その他（	2. 社内の部門強化 4. 従業員の高齢化 6. 技術継承のための採用)
--	--

**設問9： 設問7において、『3. 減っている』と回答した方にお伺いします。その要因は何ですか。
【当てはまるもの3つまでを選択肢から選んで、回答欄にご記入ください】**

回答欄	正社員が減っている場合⇒			
	非正規社員が減っている場合⇒			



1. 退職者数の増加	2. 人件費削減
3. 業況先行き不透明で事業縮小	4. 社内部門の統廃合
5. 正社員の代替 (正社員⇒非正規社員への移行)	
6. 従業員の能力向上や設備増強等による生産性の向上に伴う雇用減	
7. その他 ()	

設問10： 今後、雇用の拡大はお考えですか。【○はひとつ】

1. 例年より大幅に募集人数を増やす予定	2. 特に募集人数を増やす予定はない (例年と同じ程度の雇用人数)
3. 例年より大幅に募集人数を減らす予定	4. 当分募集しない
5. その他 ()	

設問11： 今後の人材確保にあたり、重視する雇用条件は何ですか。【○はひとつ】

【優先するもの3つまでを選択肢から選んで、回答欄にご記入ください。】

1. 正社員	2. パート、派遣社員等の非正規社員
3. 新卒者	4. 既卒者
5. 大卒者(短大、高専、大学院を含む)	6. 高卒者
7. 技術職(専門職)	8. 事務職
9. 特にこだわりはない	10. その他 ()

回答欄			
-----	--	--	--

設問12： 人材募集について課題はありますか。【○はひとつ】

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 1. 募集をかけても採用したい人材がいらない⇒設問 13 へ | 2. 応募がない |
| 3. 採用してもすぐに辞めてしまう | 4. とくに問題はない |
| 5. その他（ | ） |

設問13： 設問 12 で『1. 募集をかけても採用したい人材がいらない』と回答した方に伺います。その状況についてお答えください。【当てはまるもの3つまでに○】

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 特定の分野で即戦力になる人材が見つからない | 2. 理想の新卒人材が見つからない |
| 3. 経営者の右腕となる管理職・後継者が見つからない | 4. 社会人としての基礎的素養を持つ若手が見つからない |
| 5. 求める能力を持つ人材が応募してこない | 6. 職種として求職者が少ない |
| 7. 人材が大企業に奪われてしまう | 8. 宇部市内に求職者が少ない |
| 9. 求職者が求める賃金を支払えない | 10. 募集に係るノウハウが不足している |
| 11. 問題点はない | |
| 12. その他（ | ） |

設問14： 貴社への新卒の応募状況について教えてください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 市外より市内の学生の応募が多い | 2. 市外より市内の学生の応募がやや多い |
| 3. 市内と市外で応募は同じくらい | 4. 市外より市内の学生の応募がやや少ない |
| 5. 市外より市内の学生の応募が少ない | 6. 市内からの応募はない |

設問15： 宇部市内の新卒者の応募が、雇用につながっていますか。

- | | | |
|---------------|------------------------|------------|
| 1. 雇用につながっている | 2. 雇用につながっていない⇒設問 16 へ | 3. どちらでもない |
|---------------|------------------------|------------|

設問16： 設問 15 において、『2. 雇用につながっていない』と回答した方にお伺いします。その要因は何ですか。

- | | | |
|------------------------|-------------------------------|---|
| 1. 優秀な人材が少ない | 2. 市外の優秀な学校から採用をしたい | |
| 3. 求めるスキル・資格を持った人材が少ない | 4. 求職者が求める労働条件と合わない
（具体的に： | ） |
| 5. 特に要因はない | 6. 新卒採用自体を行っていない | |
| 7. その他（ | | ） |

貴社における『女性社員の雇用と妊娠・出産時の対応』について
お答えください

設問17： 貴社での女性社員の雇用形態の状況についてお聞かせください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 非正規雇用よりも正規雇用が多い | 2. 非正規雇用よりも正規雇用がやや多い |
| 3. 正規雇用と非正規雇用が同じくらい | 4. 非正規雇用よりも正規雇用がやや少ない |
| 5. 非正規雇用よりも正規雇用が少ない | 6. その他（ ） |

設問18： 女性社員の雇用についてどのようにお考えですか。【当てはまるもの全てに○】

1. 積極的に雇用している
2. 優秀な人材がいれば雇用している
3. 子育て中でない女性を優先して雇用している
4. ブランク期間が短い人を優先して雇用している
5. 18代～20代を中心に雇用している
6. 30代を中心に雇用している
7. 40代以上を中心に雇用している
8. 年齢に関係なく雇用している
9. 未婚の女性を積極的に雇用している
10. 既婚の女性を積極的に雇用している
11. 積極的に雇用はしていない（理由： ）
12. その他（理由： ）

設問19： 女性社員の出産時における貴社の対応についてお答えください。【当てはまるもの全てに○】

1. 通常の業務量、出勤数で勤務してもらっている 2. 業務量を減らして、勤務してもらっている
3. 出産休暇・育児休暇等で長期の休暇を与えている 4. 業務の性質上、やむを得ず退職してもらう
5. その他（ ）

設問20： 女性社員の出産後の復帰・再雇用についてお答えください。【○はひとつ】

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 出産による休職後に復帰できる制度がある | 2. 出産時に一度退職しても、本人の希望があれば再雇用している |
| 3. 再雇用はしていない | 4. その他（ ） |

貴社の『子育て支援等（男女問わず）』についてお答えください

設問21： 貴社では、どのような子育て支援を実施していますか。【当てはまるもの全てに○】

1. 短時間勤務制度	2. 時間外労働時間の免除
3. 終業時刻の繰り上げ	4. フレックスタイム制度
5. 子の看護休暇	6. 育児に要する経費の援助
7. 在宅勤務制度	8. 事業所内託児施設
9. 勤務先への子の同行	10. 育児休業の取得前、休業中、復帰直前などに面談を行っている
11. 女性の育児休業の取得奨励	12. 男性の育児休業の取得奨励
13. 育児休業中に情報提供を行い、コミュニケーションを図っている	14. 子育ての両立等を踏まえたキャリア形成の研修を実施している
15. 子育てをしている社員同士が情報交換できる場を提供している	16. 子育て経験のある先輩等、メンター制度※による支援を行っている
17. 特に行っていない	18. その他（ ）

※メンター制度：会社や配属部署における上司とは別に指導・相談役となる先輩社員がサポートする制度のこと

設問22： 子育て中の従業員から上記の支援策のうち充実してほしい取組や、上記の支援策以外での希望・要望はありますか？【自由記述】

--

貴社の『事業展開』についてお答えください

設問23： 貴社は、今後事業を拡大・縮小される予定はありますか。その要因もお書きください。【○はひとつ】

1. 従業員数を増やして、事業を拡大する予定	2. 従業員数は現状または減らして、事業を拡大する予定
3. 従業員数を減らして、事業を縮小する予定	4. 従業員数は現状または増やして、事業を縮小する予定
5. 特に予定はない（現状維持）	
[拡大（上記 1、2）または縮小（上記 3、4）となる要因]	

設問24： 貴社の現在の立地場所・環境で特に気になる点がありますか。

【当てはまるもの 3 つまでに○】

1. 周辺の道路事情	2. 駐車場の利便性	3. 公共交通の利便性
4. 取引先の近接性	5. 官公庁の近接性	6. 関連会社との近接性
7. 金融機関との近接性	8. 情報収集のしやすさ	9. 顧客の獲得のしやすさ
10. 周辺のまちの発展性	11. 周辺のまちのイメージ	
12. その他（		）

設問25： 平成 17 年以降に宇部市で創業または立地された企業におたずねします。

貴社が、創業や立地先を決定する際に重視された点は何ですか。

【当てはまるもの 3 つまでに○】

1. 地価	2. 賃料、テナント料	3. 用地面積の確保が容易
4. 交通の便（陸路）	5. 交通の便（港湾・空港）	6. 市場への近接性
7. 労働力・人材の確保	8. 自治体の助成・協力体制	9. 関連企業への近接性
10. 原材料などの入手の利便性	11. 人件費	12. 本社への近接性
13. 工業用水の確保	14. 学術研究機関の充実	15. 対事業所サービス業・流通業への近接性
16. 経営者などの個人的つながり	17. 他企業との共同立地	18. 良好な住環境
19. 地震など、自然災害リスクの低さ	20. 地縁・血縁（創業者の出身地等）	
21. その他（		）

アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。